





## SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 3 月 22 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
明るい豊かな社会の実現に取り組む団体			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
「先進100万人都市輝く静岡」の創造に向け、国際組織という自覚を持ち事業を通じてSDGsの取組みを地域の企業や市民に広めていく。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023 年12月31日までの取組目標
	静岡市内の小学生に相撲大会、ICTなど最新技術、野外活動などに携わる機会を幅広く提供します。	わんぱく相撲男子の部、女子の部ともに全国大会まで参加し、多くの子供たちにVRやドローン体験など最先端技術に触れる機会と野外体験を通じて静岡の魅力に触れる機会を提供しました。	静岡市内の小学生に相撲大会開催し、海外の方と触れ合う国際的な事業を提供する、また野外活動など様々な機会を幅広く提供します。
	開通した中部横断自動車道を活用して山梨県の青年会議所と協働し、市内の質的な価値を高める事業を展開します。	青年会議所同士の交流を促進し、お互いのまちの魅力を共有しました。	世界約80か国から、80名ほど、また日本各地から、100名程の青年会議所会員が集まる事業において、静岡を第二のふるさととさせていただけるような事業を展開します。
	全ての事業においてSDGsのゴールを設定します。	すべての事業においてSDGsのゴールを設定し、事業ごとに結果を検証しました。	静岡市社会福祉協議会様との昨年の水害での連携を、今後の災害のためにより強固なものにし、当法人内においても、より周知します。
	他の地域の青年会議所や関係諸団体との連携を促進させ、ゴール達成の土台となる地域連携体制を築きます。	すべての事業においてパートナーの存在を明確にし、地域連携体制を強固なものとししました。	世界を含めた、青年会議所間の連携をより強固なものとし、更に、他関係諸団体とも連携を促進することで、手を取り合いゴール達成を目指します。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	一般社団法人静岡青年会議所	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	1 事業所
2	業 種	1 4. その他	
3	従業員（構成員）数	165名	
4	代表者 職・氏名	職 名	理事長
		氏 名	小林裕規
5	所 在 地	〒 420-0851	
		静岡市葵区黒金町20番地の8 静岡商工会議所会館304号	
6	ホームページURL	<a href="http://shizuokajc.or.jp/2023/">http://shizuokajc.or.jp/2023/</a>	